

# 「第9回 横浜の子どもが作るお弁当コンクール」 報告書

テーマ：「2027花博」で食べたい弁当を作ろう！

～横浜の地場産物を取り入れた「私の花博弁当」を世界に発信しよう～

## お弁当から学ぶ

毎回審査のたびに、感動・感心を感じます。今回も、小学生のお弁当がどれも赤・緑・黄色と華やかな色彩で、子どもたちは未だ見ぬ花博のお花畑のイメージをこんなにカラフルに感じているんだ！と感動しました。

お弁当はつくる時間と食べる時間が違います。少し先の未来の自分や食べてくれる相手のことを想ってつくります。食べやすく、持ち運ぶときに傷まないように味付けや切り方にも注意し、詰め合わせるときには蓋を開けたときの笑顔をも想像して考えます。自分でお弁当をつくれるようになることは、調理技術だけでなく、器や量、食べる時、食べ終わったときなど、少し未来の色々なことを考えられるようになることでもあります。

コンクールの作品には毎回魅せるような工夫があり、空腹を満たすだけではない、サービス精神まで盛り込まれているお弁当がたくさんあり、心の通いを感じます。また、応援のご家族の様子まで感じる作品にたくさん出会いました。

実際にお弁当をつくってみることで、色々な発見を皆が感じ、学ぶことがたくさんあります。お弁当は日本が誇る文化の一つです。この有意義な企画はぜひ継続してください。

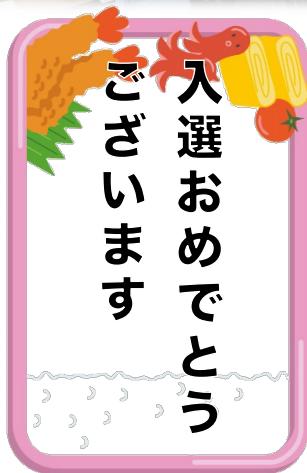
最後に一つ、大事なこと。お弁当は食べるまでに時間がたってしまうので、つくる時の食品衛生はとても大事です。しっかり手を洗ってからつくりましょう。

株式会社崎陽軒 常務取締役 君塚義郎



～9月30日(土)一次審査のようす～

～10月28日(土)二次審査・発表のようす～



### 〈小学校入選者〉

平沼小	4年	伊藤絆那
本町小	3年	佐々木天音
石川小	6年	村山心悠
石川小	6年	今井遥
石川小	6年	任熙玥
石川小	6年	平戸栞愛
金沢小	4年	蒲谷七瑠
金沢小	4年	山口詩織
境木小	6年	平戸咲陽
南舞岡小	6年	三瓶遥花

### 〈中学校入選者〉

上の宮中	2年	上杉寧音
上の宮中	2年	倉内快
上の宮中	2年	谷口こみね
生麦中	1年	赤松優成
生麦中	1年	原琥大朗
生麦中	1年	吉野椰子
生麦中	3年	佐藤礼
生麦中	3年	山中煌亮
本牧中	3年	大森亮太
港中	2年	坂原颯太
港南中	2年	深野志織
上菅田中	2年	吉村夢羽叶
早渕中	2年	藤澤奈央
早渕中	2年	村瀬琥生太
中田中	2年	樋口夢香
中田中	3年	照井希音

### 〈特別支援学校入選者〉

ろう特別支援	中2年	西山杏奈
ろう特別支援	高3年	布施俊輔

